

2023年度③

# 商 法

(全 2 ページ)

## 注意事項

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 解答用紙・下書き用紙は、この冊子の中に折り込んであります。
- 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 解答は指定された範囲に記載すること。「書き終わり」をこえて記載した場合は、採点をしないことがあります。
- 試験終了後、問題冊子・下書き用紙は持ち帰りなさい。

# 商 法③

I 約束手形の偽造者の民事責任について説明しなさい。(150字以内) (20点)

II 次の問題〔1〕・〔2〕につき、それぞれ解答しなさい。その際、単に結論を示すだけでなく、結論を裏付ける理由についても簡潔に示しなさい。(80点)

〔1〕 和菓子の製造販売を業とする甲株式会社（以下「甲社」という。）は、公開会社ではない取締役会設置会社である。甲社の取締役会はAからEまで5名の取締役で構成されており、代表取締役社長はAである。甲社の定款に基づいて定められた取締役会規程には、取締役会の招集通知は会日の一週間前までに書面によってなすこと、通知には会議の目的たる事項を記載すべき旨の定めが存している。

甲社の経営方針は長年Aの独断によって決定されてきたが、近年の業績悪化を受けてAに反対する勢力も力を強めており、Bがその先鋒的な存在となっていた。

2023年2月7日、Aは取締役会事務担当者を通じて、同月21日に定例取締役会（以下「本件取締役会」という。）を開催する旨の通知（以下「本件通知」という。）を書面によりBからDの3名宛てて発した。なおEは高齢のいわゆる名目的取締役であり、取締役会には年頭の例会に挨拶に来るだけであったため、それ以外は招集通知を送付しないことが慣例となっていた。本件通知には会議の目的事項として「4月1日付人事異動の件」とのみ記載されていた。

本件取締役会には、Eを除く4名の取締役が出席した。Bは、本件取締役会の冒頭でAを代表取締役社長から解職する旨の動議（以下「本件動議」という。）を提出した。本件動議の採決にあたり、BはAに退席を求め、Aはしうしうこれに応じた。本件動議はB・C・Dの3名の賛成により可決された（以下「本件決議」という。）。

本件取締役会の招集手続および本件動議の取扱いに関する会社法上の論点を指摘した上で、本件決議の効力について論じなさい。(40点)

〔2〕 和装用品の製造販売を業とするX株式会社（以下「X社」という。）は、公開会社ではない取締役会設置会社である。X社の取締役会は、代表取締役社長P、専務取締役Q、取締役企画部長Rおよび取締役総務部長Sによって構成されており、PがX社の発行済株式の100%を保有している。X社の定款には取締役の員数に関する別

段の定めはない。QはPの息子であり、Rはもともと百貨店の呉服売り場で販売担当をしていたがPの勧誘に応じて転職してきた者である。Rは2012年6月から各2年の任期で、2022年6月のX社定時株主総会終結時まで取締役の地位にあった。

X社の定款には、取締役の報酬は株主総会決議をもって定める旨の規定があり、定時株主総会において決定された取締役全員の年額報酬総額のうちから、代表取締役が、取締役会で定めた報酬に関する内規（以下「本件内規」という。）にしたがい、各取締役への配分を決定していた。Rも本件内規の定めにより就任時より月額50万円の報酬を得ていた。

2020年12月にPが急死した後、Qは、X社の代表取締役に就任するとともに、Pが保有していたX社の発行済株式すべてを相続した。以前からRと反りが合わなかつたQは、2021年5月の取締役会にRを非常勤取締役へと降格させる議案を提出した。この議案はQおよびSの賛成によって可決（以下「本件取締役会決議」という。）された。さらに、同年6月の株主総会において、Rの承諾を得ないまま、その任期途中である2021年7月分以降のRの月額報酬を50万円から0円に減額する旨の決議（以下「本件株主総会決議」という。）がなされた。なお、X社に取締役の降格の前例はなく、本件内規にも非常勤取締役という役職に関する定め（報酬に関する規定を含む）は存在していない。

Rは、本件取締役会決議および本件株主総会決議の後も、降格および報酬減額に納得せず、Qに妨害されながら従来通り出勤し、降格前と同じ職務を遂行していた。X社は、2022年6月の定時株主総会において新たな取締役を選任し、再任されなかつたRは任期満了により取締役を退任した。

Rは、取締役退任後、X社に対し、2021年7月から2022年6月までの取締役報酬として600万円を請求する訴え（以下「本件訴え」という。）を提起した。本件訴えにおいてRが主張すべき事由を挙げた上で、Rの請求は認容されるかについて論じなさい。（40点）